■R 言語用データについて(2020年)

1. R言語用データ

各データを、R言語でそのままロードするためのファイルを作成しました。各ファイルの内容は、データ定義.xlsx の変数情報と対応しています。詳細については、「2.データファイル名とその内容、および、データフレーム名(R)」を参照してください。各データを利用する際に、以下の点にご注意下さい。

1)各データは、データフレームとして作成してあります。

2)名義尺度の変数、順序尺度の変数、または、ダミー(2値)型の変数については、因子 (factor)型の変数とし、ラベルをつけて作成してあります。このため、もし変数値の演算等が必要な場合は、as.numeric(変数名)で、数値にもどす必要があります。また、順序尺度の変数については、カテゴリー間の順序性も設定してあります。注1)ただし、テレビ番組別視聴状況.Rdataについては、因子型では処理に時間がかかるため、数値型とし、ラベルもつけてありません。

3)間隔尺度以上の数値型変数については、値がそのままはいっています。

4)それぞれの変数が、どの尺度水準とされているかについては、変数情報を示すデータフレーム (先頭に「vi」がついたもの、) 内の、typec という変数の値を見て下さい。以下のように、変数タイプを表しています。

D:ダミー (2値) 変数 (因子 factor 型変数、ラベルあり)

N:名義尺度変数(因子 factor 型変数、ラベルあり)

O:順序変数((因子 factor 型変数、ラベルあり、順序性設定しています)

V:数值変数

2. データファイル名とその内容、および、データフレーム名(R)

ファイル名、データフレーム名の先頭に、「vi」がついているのは変数情報(変数定義ファイルを参照)、ついていないのは、実際のデータです。

※Windows 用のみとなります。

ファイル名	内容	データフ
		レーム名
vi テレビ番組別視聴状況.Rdata	テレビ番組別視聴状況の変数情報 (ラベル 等)	vitv
テレビ番組別視聴状況.Rdata	テレビ番組別視聴状況のデータ	tv
vi 雑誌閲読状況.Rdata	雑誌閲読状況の変数情報(ラベル等)	vimgzn
雑誌閲読状況.Rdata	雑誌閲読状況のデータ	mgzn
vi メインデータ.Rdata	メインデータの変数情報(ラベル等)	vimain
メインデータ.Rdata	メインデータのデータ	main
viWEB利用状況.Rdata	Web利用状況の変数情報(ラベル等)	viweb
WEB 利用状況.Rdata	Web利用状況のデータ	web
テレビ CM 出稿テータ Rdata	テレビ CM 出稿データ	tvsk
雑誌出稿テータ.Rdata	雑誌出稿データ	mgzsk
新聞出稿テータ.Rdata	新聞出稿データ	npsk